



多文化共生社会に見る日本代表チーム

～笑顔あふれる楽しい学校～ 校長 山中栄治



2019 ラグビーワールドカップ 日本大会が9月20日(金)に20ヶ国が参加して開幕しました。日本全国で12の会場で戦いが繰り広げられた1次リーグが終わり、決勝トーナメントも終盤、11月2日(土)の決勝戦にて閉幕します。前回、イングランドで開催された大会、日本代表は南アフリカを撃破し、「史上最大の番狂わせ」と呼ばれました。今大会の1次リーグA組で、アイルランドやスコットランドなどを撃破して4連勝、9回目の出場です。初めてのベスト8進出を決めました。日本代表のスローガンは「ワンチーム」、メンバーは31人、外国人選手が前回大会より5人増えて、6カ国から15人となりました。日本の外国人選手数は、他の国や地域と比べて多いわけでもなく、ラグビーはオリンピックなどの国籍主義ではなく、協会主義という考え方で代表メンバーが以下の条件で選出されています。

- 1、その国・地域で出生したこと。
- 2、両親および祖父母のうち少なくとも1人が、その国・地域で出生したこと。
- 3、その国・地域に36ヵ月以上継続して居住し続けていること(2020年12月31日から60ヵ月に延長)。

ラグビーは1チーム15人で構成されます。他の集団球技に較べても人数は多く、ポジションも多岐にわたります。決して体格に恵まれているとはいえないながら素早さを得意とした日本で生まれ育った選手と、経験とパワーに勝る外国籍選手を配置し、強いチームを作り上げました。グローバル化の時代、テレビ中継を見ながら多様化が進む日本代表は国籍や人種を越えて同じユニフォームを着て試合に臨み、南アフリカとの敗戦を含め、国民に勇気と感動を与えました。

生徒たちが上級学校を卒業した後、これから社会は

日本人だけでは成り立たなくなります。多国籍化、多民族化が進み、異なった生活文化やものの考え方と接する機会が、日常的になり、世界で様々な国の人々と共に働き、共に生活するグローバル化に伴う多文化共生社会になることが見込まれています。東京都の場合、在住している外国人は増加傾向にあり、外国人人口は20年前と比較して約70%も増加しています。また、東京都を訪れる外国人旅行者数も、増加しています。

外国人との共生は、お互いの文化、習慣を理解し尊重することから始まります。ニュージーランド代表から始めたようですが、今回のラグビーワールドカップで多くの外国のチームが試合後、会場内の観客にお辞儀をする姿が話題になっています。彼らは「日本の観客の声援とおもてなしへの感謝を日本のお辞儀という形で敬意とともに伝えたい」と話していました。また、イタリアの主将セルジオ・パリゼ選手は試合後、日本式の挨拶を披露したことについて、「お辞儀したのは、日本と日本のファンに対する感謝です。今日は途中から大雨が降ってきたのに、席を立つことなく80分間、試合を見続けてくれたファンに感謝しました」と話していました。また、外国の選手は、タトゥー(入れ墨)について、試合以外の場所ではなるべくタトゥー(入れ墨)を隠すようにしているそうです。サモアの主将ジャック・ラム選手は「私達の文化でタトゥーは非常に一般的。しかし、私達は日本のやり方に敬意を払いたい」と、その思いを語っています。

日本人は、外国の文化・風習・宗教などを理解し配慮して受け入れる必要があります。訪日外国人は、日本の文化・風習を理解しようと努力しています。これこそが、日本が目指すグローバル化の中での多文化共生社会に必要な文化ではないかと思います。



修学旅行を終えて

3 学年担当教諭 来栖 佑介

台風心配がある中で始まった修学旅行は、初日の夕立と二日目の強風を除けば、天候にも恵まれ予定通りの行程を進めることができました。一年次の都内巡り、二年次の鎌倉フィールドワークと、これまでの経験を生かす集大成として臨んだ修学旅行で学んだこと、体験したこと、感じたことは、生徒にとって中学校生活の思い出の一つとして刻まれたことでしょう。今の自分だからこそ感じた感性が大人になって再び京都・奈良を訪れた時に、どんな感じ方をするのかということも、昔変わらずの伝統や文化が生きる京都・奈良の楽しみ方の一つかもしれません。

私自身も久しぶりに訪れる見学地をまわる中で、自分が学生時代だった頃とは違い海外からの観光客の多さに驚くと同時に、その海外からの観光客にしっかりと対応している小売店の様子など時代の変化を感じることができました。また、久しぶりに訪れた寺社仏閣の中には、今まで気がつかなかった一面を見つけるなど多くの学びがありました。訪れるたびに新しい発見がある。古都と呼ばれる京都や奈良の魅力の一つでしょう。再び京都・奈良を訪れる際には、今回の修学旅行のことをぜひ思い返してほしいと思います。

今の自分だからできる時間を大切に過ごすことが、時間が経った時の自分の礎となっているはずです。中学校生活残り半年の過ごし方が、その先の自分を良い意味でも悪い意味でも変えてくれることでしょう。ぜひ、中学校での時間を惜しむことのできる確かな軌跡をこれからの学校生活に刻んでいきましょう。



「修学旅行を終えて」1 組 松浦 柚汰

今回の修学旅行で特に印象に残った場所は東大寺です。まず、中に入る前の大きな門に圧巻されました。自分の予想していた大きさを超えてきたからです。道に鹿が歩いているという普段とは違う異様な光景にも驚かされました。そして中に入ってからすぐに見える中央の大仏の迫力は今まで感じたことのない感情を覚えさせるものでした。中を歩くと柱くぐりというものがありました。それは、柱の小さな穴をくぐることができれば幸せになれるというものでした。僕は柱くぐりに挑戦することにしました。自分は体が細いほうだと思っていたので簡単にくぐるだろうと思っていましたが、結局は他の人に助けてもらってようやくくぐることができました。自分が太ってきているということと共に現実はその甘くないということを学びました。

また、東大寺に観光に来ている人を見て、外国人の割合が高いということについても知ることができました。外国の人でも日本の文化に興味があるのだと思うと日本人としてなんか嬉しくなりました。

今回の修学旅行では、東大寺という寺を見るという目的で来たのですが、それ以外にも多くのことを学ぶことができました。自分の国のことを知ると共に他の国のことについても興味湧きました。もともと自分は家にいるのが好きでしたが、外に出る良さを知ることができたので、今後は色々な場所へ行ってもっと新しいことを知りたいと思いました。



「修学旅行を終えて」2 組 坂下 千裕

三日間のために今まで行動班で話し合ってきました。たまに見学場所を選ぶときに意見が違っていたことがあったが、もめることも無く話し合うことができたのがよかったと思いました。

修学旅行一日目では、朝五時に起きていつもよりとても早かったので眠かったです。私は緊張するとお腹が痛くなるので、少し不安でした。でも新幹線で友達とトランプをしたり、話したりしてだんだん不安がなくなってきて、それよりも楽しみになってきました。奈良には鹿がたくさんいて、とてもおとなしくて可愛かったです。

興福寺国宝館では、自分の知らない仏像がたくさんあり中でも「阿修羅像」は歴史の授業と美術の鑑賞の授業で写真を見たことがあるので、本物を見ることができてとても感動しました。東大寺では、鎌倉よりもさらに大きい大仏が見られました。東大寺の柱の穴をくぐることができてうれしかったです。また、ほかにもたくさんの人が並んでいて驚きました。

二日目では二条城に行き「大政奉還」を行った大広間が教科書の写真と同じで感動しました。建仁寺は自分が一番見たかった「風神雷神図屏風」があり、昔からそれがあったと思うと本当にすごいことだと思いました。絵付け体験は時間が足りなかったです。

三日目はそれぞれの見学場所についてタクシーの運転手が詳しく教えてくれてとても分かりやすかったです。一番心に残っているのは龍安寺の石庭です。理由は十五個の石を同時に見られないのが不思議で面白かったからです。

大きな行事の一つが終わってしまいましたが、音楽祭に続いて残りの学校生活を充実したものにしていけるように頑張りたいと思います。



「修学旅行を終えて」3組 小野 広太

僕は中学校生活の中で最も大きいと呼ばれる行事の修学旅行実行委員長になった。実行委員長は学年、クラスの責任を負わなければならない。なので、班行動や宿舍班ではみんなで協力して片付けや寝る準備を早く終わらせることができるよう意識した。

僕は班長、室長という重要な役割で学んだことがある。一つ目は話し合いの大切さだ。コース決めをするときに班長は班員全員に「どこに行きたい？」と聞いて決めるものだと思う。例えば行く場所すべてを班長、副班長で決めてしまうと班員全員の意見を聞けていない。それでは班である意味がない。なので僕はどのようなことでも全員に聞くようにした。その成果か当日はいろいろな場面で協力することができた。

二つ目は恥ずかしがらないことである。僕は実行委員としてクラス、学年の前で話す機会が多くあった。もともと僕は人前に出て話すタイプではないので当初はとても緊張した。だが、だんだんと回数を重ねることによってその緊張はほぐれていくようになった。これはとても良いことだったと思う。これから人前で話す機会も増え、会社に入ったらきっとプレゼンもするだろう。そんな時にこの修学旅行の事前学習、当日、事後学習で培われたことはきっと発揮できると思う。また、実行委員をやれてよかった。



「Suica」 4組 藤尾 優有

僕は、この修学旅行である大失態をしてしまいました。それによって班の人たちに多大なる迷惑をかけてしまいました。それはSuicaを忘れたことです。東京駅に電車で向かっているときに、自分がSuicaを忘れたことに気がつきました。すぐに駅に降りて先生に電話し、東京駅に向かいました。僕はこの修学旅行中の財布を普段使っている財布から変えてしまい、その時にSuicaを入れ替え忘れてしまいました。そのことに気がついてから僕はずっと財布を替えなければ良かったと悔やんでいました。でも、そんな落ち込んでいる僕を友達や先生たちは決して怒るのではなく、「しょうがない、しょうがない。大丈夫、何とかなる。」と励ましてくれました。僕は周りの人がそのように言ってくれて、本当に救われ、この二泊三日の修学旅行を楽しめました。そして、僕はこのSuicaを忘れるという大事件を起こしたことによって、ある事に気づくことができました。それはみんなのやさしさです。Suicaを忘れたことをからかってくる人も多少はいましたが、誰一人として僕を責めたり、怒ったりしませんでした。このことに気がついた時、とてもうれしく、涙が出そうになるくらい感動しました。僕はこの修学旅行がある意味、一生記憶に残る素晴らしい思い出になりました。このことを通じて、僕は日本人に生まれて、二中に入って本当に良かったと思いました。(Suicaを忘れたことは今でも反省しています。)

オリパラ講演会【10月7日(月)】が開催されました。

本年度は、ボランティアマインドを育むをテーマに、講演会を実施しました。講師には、最近話題となっているゴミ清掃人でもあり、お笑い芸人でもある滝沢秀一（マシガンズ）さんにお越しいただき、ゴミ清掃の現状や問題点、環境をよくしていくために自分たちができることなど、貴重なお話を聴くことができました。



二中学生の活躍

○ 剣道部

第10ブロック秋季大会

- 個人 中学1年女子 優勝 川瀬 智子 (1-3)
- 準優勝 長島 実紀 (1-2)
- 第3位 久徳 沙和 (1-2)
- 女子団体 準優勝



○ バドミントン

第71回 小金井市民体育祭

- 女子ダブルス 優勝 池田 詩音 (2-2)
- 新谷 夏海 (2-3)
- 準優勝 工藤 友奈 (2-3)
- 坂本 夢来 (2-3)
- 女子シングルス 3位 新谷 夏海 (2-3)



○ 理科

2019「青少年のための科学の祭典 夏休み自由研究・自由作品展」

- トマトの糖度を上げるためには？ 入賞 大金 真悠子 (1-1)
- シャボン玉に色を付ける 入賞 岡峰 千花 (1-1)
- タオルの乾き方調べ 入賞 小澤 力駆 (1-2)
- 色の構成について 入賞 鎌田 佑也 (1-3)
- 墨と書く紙の関係と墨とする水の関係 入賞 長江 勝美 (1-3)
- シミを落とす 入賞 山下 ひより (1-4)
- 食中毒の恐ろしさ 入賞 寺尾 美音 (2-1)
- 打ち水をしたら本当に涼しくなるのか？ 入賞 井上 雄貴 (2-2)
- 錯視について 入賞 白石 希 (2-2)
- 血液型の秘密 入賞 矢ノ口 音羽 (2-2)

秋季学年別大会

- 中学1年生 女子シングルス 優勝 小松 美咲 (1-1)
- 準優勝 長江 勝美 (1-3)
- 3位 稲葉 結和 (1-4)
- 3位 石川 里美 (1-2)
- 中学2年生 女子シングルス 優勝 新谷 夏海 (2-3)
- 3位 坂本 夢来 (2-3)
- 中学2年生 女子ダブルス 優勝 池田 詩音 (2-2)
- 新谷 夏海 (2-3)
- 準優勝 工藤 友奈 (2-3)
- 坂本 夢来 (2-3)
- 中学2年生 男子シングルス 3位 粕谷 侑司 (2-3)
- 中学2年生 男子ダブルス 3位 粕谷 侑司 (2-3)
- 西村 直樹 (2-1)

○ ボランティア

第12回薬物乱用防止啓発活動『ぼくらが伝えるダメ。ゼッタイ。』

- 感謝状 岡峰 千花 (1-1)
- 感謝状 村田 詩織 (1-4)
- 感謝状 張 夏実 (1-4)
- 感謝状 吉野 希咲 (2-3)



十一月の予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	金		防災訓練(1・2年)	18	月		期末考査1日目(社・技家・音)
2	土			19	火		期末考査2日目(国・数・美)
3	日			20	水		期末考査3日目(英・理・保体)
4	月			21	木		専門委員会
5	火		3年・6組(三者面談) 11日まで	22	金		
6	水			23	土		
7	木		PTA本部役員会	24	日		
8	金			25	月		生徒会朝礼
9	土			26	火		都内巡りフィールドワーク(1年)
10	日			27	水		
11	月		学年朝礼 安全指導	28	木		
12	火		3年生アルバム・クラス写真撮影	29	金		鎌倉フィールドワーク(2年)
13	水		職員会議 PTA常任委員会	30	土		
14	木		1年生拡大委員会(PTA)	12/3(火)~10(火) 三者面談(1~3年)			4(水) 6組保護者会
15	金						14(土) 新入生保護者説明会
16	土						16(月) 後期時間割開始
17	日						25(水) 終業式

